

Cente Technical Information

発行番号	101-0082	Rev	第1版	発行日	2014/01/22
題名	ビルドの結果エラー、ワーニングが発生する不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver6.10				
影響API	プログラム実行前の為APIは確定できません				
関連資料	なし				

【現象】

- 1)カスタマイズマクロ設定に依っては、Undefined external symbol のリンクエラーが検出されます。
 - 2)整数値比較演算において無意味な演算式をワーニングとして検出します。
 - 3)グローバル関数宣言とローカル関数宣言の矛盾をワーニングとして検出します。
 - 4)引数の型と一致していない呼び出し関数をワーニングとして検出します。
 - 5)戻り値の型と異なる戻り値があるとしてワーニングを検出します。
 - 6)未使用変数、未使用関数をワーニングとして検出します。
- 尚、2)~6)はコンパイラに依ってはエラーとして検出されず、正常にビルドが行われるものもあります。
- 又、プログラム修正後の動作においては問題はありません。

【原因】

- 1)fs_cfg.hファイル内のカスタマイズマクロに対して以下の設定をした場合にリンクエラーが検出されます。(clr_bitmap関数、search_bitmapfat関数の未定義)
#define FS_JOURNAL 1
#define FS_BITMAPFAT 1
グローバル関数宣言せずローカル関数宣言していました。
- 2)chg_dcache_pri関数内において16bit変数に対し16bit以上の値と比較していました。
- 3)fs_cache.cファイル内のfs_save_dir_cache関数を別のファイルで呼び出しを行いますが、プロトタイプ宣言と関数実体の宣言が異なっていました。
関数実体では「static」を宣言していました。
- 4)プロトタイプ宣言で定義された引数の型と一致していない呼び出しを行っていました。
- 5)戻り値がunsigned long型の関数内でsigned long値を指定していました。

【回避方法】

■プログラム修正による回避方法

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。
以上